

## 会議録（１）

会議の名称	平成28年度第1回飯能市公民館運営審議会
開催日時	平成28年5月27日（金） 開会 午前・ <span style="border: 1px solid black;">後</span> 3時00分 閉会 午前・ <span style="border: 1px solid black;">後</span> 5時15分
開催場所	飯能市富士見公民館 第1会議室
出席委員	・ 臼井佳次 ・ 朝倉陽子 ・ 吉村明代 ・ 金澤千恵子 ・ 小見山久実子 ・ 品田洋子 ・ 井上晃 ・ 山川佳男 ・ 小澤豊子
欠席委員	・ 平野功 ・ 山川安代 ・ 宮寺政幸
説明者の職氏名	教育部長 今西規雄 ・ 館長 清水直子 ・ 館長 森田宜洋 館長 酒井正子 ・ 館長 小林利光 ・ 館長 小川稔 館長 大野旭 ・ 館長 篠田治久 ・ 館長 若林章 館長 森田高広 ・ 館長 岡野晴男 ・ 館長 大野正幸 館長 塩野智巳 ・ 館長 塩野吉正
傍聴者の数	なし
会議次第	別紙のとおり
配布資料	別紙のとおり
事務局職員職氏名	主査 吉山 博樹

## 会議録（２）

### 議事の概要（経過）・決定事項

#### 1 審議事項

- （１）平成２８年度運営方針・重点目標、事業計画（案）について（公開）  
別紙のとおり
- （２）意見交換（公開）
- （３）その他  
事務連絡

### 会議録（3）

発 言 者	発 言 内 容
事務局	ただ今から、平成28年度第1回飯能市公民館運営審議会を開会します。白井委員長からごあいさつをお願い申し上げます。
白井委員長	<p>皆様こんにちは。今の社会環境は、少子高齢化、グローバル化、都市化の進展、その中で、全国的な公民館の統合、市民センター化などによる公民館の減少と課題が山積しています。</p> <p>また、東日本大震災以来、公民館は、地域の集いの場、学習の場である以上の機能や役割が求められており、その役割を確立していくことが大切です。</p> <p>また、教育行政重点施策の基本方針の④に「地域の魅力を感じられる生き生きとした生涯学習に取り組みます」とあります。そのためには、私たち委員が、今まで以上にPLAN、DO、CHECK、ACTIONを実行していくことが大切です。</p>
事務局	ありがとうございました。続きまして、澤田教育長よりごあいさつを申し上げます。
澤田教育長	<p>皆様こんにちは。委員の皆様には日ごろから広い視野からご意見をいただいていることに感謝申し上げます。平成28年度公民館では、5人館長が替わりました。委員の皆様からは、一人の館長が長いスパンで公民館経営進め、ころころ替わったら困るという話をいただいておりますが、5人の館長には力があります。地域の課題や活性化などに取り組んでまいりますので、温かい目、厳しい目で見ていただければと思っています。</p> <p>また、施設・設備が古くなってきました。このことについては、今年度、資産経営室が設置され、マネジメントを展開します。道路、上下水道、学校、公民館どこから手をつけていくか、一つ一つ解決していくことになっていきます。</p> <p>委員の皆様には、そう言ったことも含め、ご意見・ご提言をよろしくお願いいたします。</p>
事務局	続きまして、今西教育部長よりごあいさつを申し上げます。
今西教育部長	<p>皆様こんにちは、委員の皆様には日ごろから教育行政にご理解をいただき誠にありがとうございます。</p> <p>公民館、地区行政センターの業務は、幅が広く、地域により課題が山積しています。委員の皆様には、多くの意見や提言をいただきたいと思えます。職員ともどもよろしくお願いいたします。</p>
事務局	続きまして、教育部生涯学習課大野課長を紹介いたします。
大野課長	生涯学習課長の犬野です。よろしくごお願いいたします。
事務局	それでは、次第の3議事に入りますが、その前に本日の出席者につきま

	<p>して、ご報告をいたします。本日、平野委員、山川委員、宮寺委員から欠席のご連絡をいただいております。また、朝倉委員は、遅れて到着される予定です。現時点で、定数12名に対し、出席者は8名です。飯能市公民館設置及び管理条例第10条第2項により、会議の開催には、半数以上の委員の出席が必要となりますが、その要件を満たしております。また、この会議は、全て公開となっておりますが、現時点で傍聴の申し出はないことを御報告いたします。</p> <p>議事につきましては、条例第10条1項の規定により、議長は委員長が務めることとされておりますので、これより臼井委員長に議事の進行をお願いいたします。</p>
<p>臼井委員長</p>	<p>それでは、しばらくの間議長を務めさせていただきます。議事の(1)平成28年度運営方針・重点目標・事業計画(案)について、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>富士見公民館長</p>	<p>はじめに、全体的な事項につきまして、富士見公民館長の清水から説明させていただきます。</p> <p>まず、平成28年度飯能市公民館重点施策(案)をご覧ください。今年度から、第2期の飯能市教育基本振興計画がスタートしました。公民館でも、その基本理念・基本方針に沿って事業を進めてまいりますが、公民館活動の充実といたしまして、①地域課題を捉えた事業の充実、②情報発信の充実 ③学習活動の支援の3つを重点施策とし、公民館活動の充実に努めてまいります。</p> <p>事業につきましては、今年度の12館全体の事業予定数は共催も含め、373事業 707回となっております。(27年度当初 349事業 648回)</p> <p>また今年度も、地域課題を捉えた事業として全館協力し、結婚推進事業「ふるさと再発見出合いのススメ」を実施いたします。</p> <p>この後、飯能中央公民館長から順に各公民館の運営方針・重点目標及び事業計画案を申し上げますので、よろしくをお願いいたします。</p> <p><b>【各公民館長から資料に基づき説明を行う。】</b></p>
<p>臼井委員長</p>	<p>説明は以上です。ここで少し休憩を入れ、10分後に再開します。</p>
	<p>それでは再開します。議事(1)のご質問、(2)意見交換をあわせて進めさせていただきます。委員一人ひとりから、感想等をいただきたいと思っております。</p>
<p>小見山委員</p>	<p>各公民館の事業計画・重点目標すばらしい内容です。</p> <p>それぞれの地区で違いがあると思います。山間地区、中心市街地地区、人口減少、少子高齢化がすすんでいる地区、子育て世代が多く住んでいる地区もあります。各公民館の内容を拝見し勉強になりました。</p> <p>飯能市では、来年、「メッツア」が開設されます。観光客の増加、収入の増加など飯能市の発展につながるが見込まれますが、ちょっと熱を入れすぎている気がします。図書館との共催事業がありますが、図書館の負</p>

井上委員	<p>担が増えているのではないのでしょうか。</p> <p>また、以前は、歴史講座が多かったと思いますが、最近は少なくなり、カルチャー的な、例えば、歩きながら違う地域を学ぶというようなものが増えていますが、健康でありたい、学習したいと意欲的な方が増えて、そうなっているのかなと思いました。</p> <p>地域の公民館の特色ができればさらにいいのかなという印象を受けました。</p> <p>各公民館の企画には頭が下がります。私は4年目となりますが、各公民館の報告を受けてこれまでと違う感想を持ちました。</p> <p>各公民館は、一生懸命事業に取り組まれています。一つひとつ事業は頑張っていますがその取り組みが広がっていない、つながっていないのではないのでしょうか。</p> <p>3館以上の共催事業もありますが、全館の取り組みがない。個々の公民館で実施する「地域の課題を汲み取る」事業と、全館でまとまって「飯能自体をPRする」というような事業、飯能として押していく事業を実施してはいかがでしょうか。</p> <p>例えば、「公民館まつり」を毎月どこかの地域で開催し、他の地域のことがわからない、知らない人が地域を訪ねやすくするなど、地域をまたがって人が動く、人が訪れる仕組みが必要ではないのでしょうか。単館ではできない、全館で飯能の特色を生かせる仕掛けがほしいと思います。</p>
今西部長	<p>公民館ごとに、地域の実情、課題、ニーズがあり、委員や利用者の意見を聞きながら事業を行っているところです。</p> <p>全体で実施する核になる事業が必要ではないかということですが、例えば飯能市では「ツーデーマーチ」を実施していますが、各公民館でも「ウォーキング」事業に力を入れており、高齢者の健康づくりにもつながっています。この他の事業についても委員からの意見をいただき、考えていきたいと思っています。</p>
井上委員	<p>「ウォーキング」が各公民館で取り組まれていることはわかりますが、その区内のことにとどまっているのではないのでしょうか。</p> <p>私としては、全市の講座として先ほどの話のほか、「木の講座」、木が生まれるところを探る、木の歴史を学ぶ、間伐、木工体験を単館ではなく、あちこちの公民館に行ってもらう形で実施するというような、人を積極的に動かす講座ができればおもしろいのではないのでしょうか。</p>
富士見公民館長	<p>地域の特色、地域のニーズに応えながらその地域で実施するという意見と、市全体として実施するという二つの意見をいただきました。</p> <p>昨年度、全館の講座として、飯能市の地域課題、人口減少を捉えた「出逢いのススメ」を実施しました。アウトドアで実施し、飯能の特徴を感じてもらうことができました。</p> <p>また、皆様にいただいた意見で、書初め教室は全館で実施することとし、講師や内容は、地域で工夫するなど、地域の特色を生かして実施しました。これからもアイデアをいただき取り組んでいきたいと思っています。</p>

井上委員	「飯能市の公民館主催」という統一されたもので、外から人を呼び寄せる事業をお願いします。
金澤委員	<p>それぞれの館で、地域の特徴、地域で活動している人の協力、子どもたちを対象としたもの、いろいろと考えられています。毎年、実施される事業があることもいいことではないでしょうか。各館が協力して、公民館同士がつながって一つの事業をすることもいいことだと思います。</p> <p>私としては、飯能市全体で林業の学校、子どもの頃から勉強でき、大きくなってから木工などの体験もできるような事業があるといいと思います。</p>
山川委員	先ほど説明がありました「出逢いのススメ」は今年も実施しますか。
富士見公民館長	実施します。
山川委員	双柳公民館の事業計画NO. 9の「天体望遠鏡を作って星空を見よう！」で作成する天体望遠鏡は、誰でもできるものですか。
双柳公民館長	<p>キットを買ってもらって作成します。小学生でも作れるものです。</p> <p>当日は、夕方5時から2時間程度で製作し、星空を観察する予定です。</p>
山川委員	<p>各館の重点目標に情報発信「見える化」・「収集・発信」が多く入っています。原市場公民館においても、4月に入ってから「見える化」が進んでいます。チラシやお知らせが、子育て、シニア、現在募集中の講座などに分類されておかれており、一般の人が必要な情報にたどり着きやすくなっています。</p> <p>また、春の桜の時期には、桜が咲き誇っている様子、地区内の普段は見逃してしまうような場所の写真が、人が集まる集会室に展示されていました。「地域がこんないいところなんだ」ということに気がつく効果がありました。今後も、季節ごとにお願ひできるのではないかと期待しているところです。</p> <p>公民館の学習活動の成果の写真も展示されていますが、以前よりセンスがよく並んでいると感じます。ただし、いつまでも展示されているとマンネリ化してしまうと思います。展示の期限は決まっていますか。</p>
原市場公民館長	内容によって、期限を定めています。マンネリ化しないよう目新しさに気をつけています。
山川委員	重点施策と合致していると感じました。
吉村委員	<p>各公民館長の説明を聞いて、一生懸命さが伝わってくるもので大変ありがたいと感じました。</p> <p>ウォーキング事業でも、公民館の連携がされていていいことです。ただ、共催事業で、せつかく他の地域の人、見知らぬ人と一緒になるのに、駅に集合し、点呼を取って、予定のスケジュールが終わって解散ではもったい</p>

	<p>ない。個人情報保護のこともあるのかもしれませんが、たとえ5分でも10分でも、交流できてお話しできる時間があるといいのではないのでしょうか。</p> <p>ムーミンの講座も、図書館のこともありますので、子どもたちを集めて作品を読む会からはじめて、理解を深めるのもいいのではないのでしょうか。</p>
小澤委員	<p>公民館の事業計画に感心し、また、苦勞されているんだろうなと感じました。</p> <p>私は、2年目になりなりますが、自分でももっと公民館活動に参加し、いろいろと考えていきたと思います。</p>
朝倉委員	<p>私も2年目で、まだまだわからないことが多いと感じています。去年、いろいろな地区を回ってみたいと思ってその話をしましたが、できませんでした。改めて、いろいろな地域があることが分かったので、地域を回ってみたいと思います。</p>
白井委員長	<p>是非、お願いしたいと思います。私は、昨年、全部の公民館まつりを見学しました。</p>
品田職務代理	<p>委員長と一緒に、全部の公民館まつりを見学し、いろいろなグループがあることなど理解が深まりました。</p> <p>加治東公民館では、来館者に麦茶の用意をしているとのことですが、職員が用意されているのですか。</p>
加治東公民館長	<p>職員が夏は麦茶、冬はお茶を用意しています。</p>
小見山委員	<p>熊本地震が発生し、飯能市でも立川断層の心配があります。地震が発生したときの公民館の役割はどのようになっていますか。</p>
委員長	<p>私からも伺いたい。東日本大震災、熊本地震と大きな地震が続いています。公民館として期待されている役割、そもそも公民館の耐震性、建物はしっかりしているのですか。市としての考え方を教えてください。</p>
富士見公民館長	<p>「立川断層」に関しては、名栗、原市場、南高麗に断層が延びているといわれています。平成24年の重点的調査観測では、この付近の断層があまり活動していないようだという結果がでました。前よりは、大きな災害の恐れが減少するかなということもありますが、災害はいつ起こるかわからないので、日ごろから備えておく必要があります。</p> <p>各地区の公民館は、地震に限らず災害が発生した場合に現地対策本部に位置づけられるとともに避難所になります。</p> <p>また、建物ですが、現在、公民館の建物は、13館、2分室がありますが、そのうち5つが耐震基準を満たしていません。今年度は、第二区公民館で耐震診断を実施します。</p> <p>また、冒頭の教育長の挨拶でありましたが、市では公共施設総合管理計画を定めることとなり、今年度は総論、来年は個々の施設の管理計画を、新</p>

	しく設置された「資産経営室」を中心に定める予定です。
小見山委員	安全といわれていた建物でもだめなところもありました。
富士見公民館長	熊本の例があることも承知していますので、それらの経験も活かして考えたいと思っています。
臼井委員長	公民館が地区行政センターと一緒に、職員も増えましたが、館長と所長は一緒です。業務の70%は地区行政センターの仕事、残りの30%が公民館の仕事と聞いていますが、人数が少ない中、地区行政センターの仕事に70%取られて、これだけの公民館事業を実施しているのは大変なことです。これからの公民館をどのように考えていますか。 また、建物でも、学校は、耐震化が行われました。公民館はまだまだです。加治東小学校は、生徒が200名ほどで、空き教室もあります。空き教室といってもそれぞれ使う理由があるようですが、公民館業務、保育所業務が入っても余るのではないのでしょうか。 市民のために、いろいろと考えて積極的に努力してほしいと思います。
教育部長	建物については、公共施設の見直しの中で研究することになりますが、財源も考えると、すべての公民館の建て替えは厳しく、学校の一部を借りるなど、市民サービスを低下させることなく、効率のよい運営方法を考えていかなければならず、委員の皆様からの意見も取り入れて考えていきたいと思っています。 また、飯能を元気にする事業として婚活、ウォーキング、また、林業の話がありましたが、西川材、木の文化については市長も常々話をしていきます。公民館活動にどのように取り入れていけるか研究したいと思っています。
臼井委員長	繰り返しになりますが、館長の仕事が進めやすい環境づくりを是非お願いしたいと思います。  他に質疑はございませんか。 質疑がないようであれば、議事の(1)平成28年度運営方針・重点目標、事業計画(案)について、ご承認をいただくことでご異議ございませんか。
全委員	異議なし
臼井委員長	それでは、平成28年度運営方針・重点目標、事業計画(案)について、承認をいたします。 時間になりますので、これで、議事を終了いたします。御協力をいただき、ありがとうございました。
事務局	<b>【事務局から事務連絡】</b>  以上を持ちまして、平成28年度第1回飯能市公民館運営審議会を閉会とさせていただきます。ありがとうございました。



議事の内容・概要を記載し、その相違ないことを証するためここに署名します。

平成28年 月 日

議長の署名 \_\_\_\_\_